

事務事業名		幹線道路改良事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		土木課		H27係等名	道路係		H26係等名	道路係		
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	44	交通機関と道路の充実						
目的	対象(誰・何を)	幹線市道(1・2級市道)			対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	通過車両が便利で安全に移動ができる。				幹線市道延長:m			383712	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	施工延長:m			600	785	894	600		
	定性目標									
事業概要	<p>市内外の各地を結ぶ国県道やそれらを補完する幹線市道(集落間の相互連絡の主たる道路)は、交通量の増加や自動車の大型化などにより、改修や拡幅等が必要になってきている。産業・経済・観光・文化の振興に寄与するため、幹線市道について、計画的な整備・改修等を実施し、安全で効率的な道路網の構築をする。</p> <p>・幹線市道(1級及び2級市道)を幅員5m以上に拡幅改良</p>									
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 市道1-25号正永線 他22路線(工事・用補・委託)				1 事業実施路線数			1 23路線数		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		85,153	69,502	59,734	100,200	(そ)広域負担金 4,702千円 (そ)繰越金 3,669千円 25→26 繰越明許額 3,669千円 26→27 繰越明許額 9,748千円				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他		6,048	8,378	8,371	42,000					
一般財源		79,105	61,124	51,363	58,200					
人件費計(千円)②		6,508		6,508						
正規職員所要時間		1,820		1,820						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		91,661	69,502	66,242	100,200					
事業内容・目標達成状況の振り返り	地元調整を図りながら改良事業を進めた。									
改革改善の考え方	①問題点	すでに道路改良を行うことができる事業費ではないため、市民からの改良要望を受付ける状態ではない。								
	②改革提案	道路補修等維持工事の延長として道路改良を行う。								